

平成 27 年度 植草学園さくら会総会及び共生の森での作業報告

この度、7月11日(土)に平成27年度植草学園さくら会総会が開かれました。また、昨年度より小倉キャンパスにできた「植草共生の森」の整備のお手伝いをしました。その際の様子を写真にてご紹介させていただきたいと思います。

皆様の中には、まだ「植草共生の森」とは何だろう？と思われる方もいらっしゃると思いますので、簡単にご紹介をさせていただきます。「植草共生の森」は小倉キャンパスの豊かな自然を整備することで、生物にとって住みよい環境づくりがされた森です。小川や池なども設けています。このような環境をビオトープと呼びます。理事長先生の構想では、将来的には虫が住める環境を目指しているそうです。

安全管理上の問題があり、一般公開はまだしていないようですが、興味のある方は、学園の地域連携推進室までお問い合わせいただき、いらしてみてもはいかがでしょうか。散策路を歩くのは、とても気持ちが良いですよ！

また、平成28年1月23日(土)には学園で「ビオトープ祭」が計画されています。共生の森の散策やビオトープで今育てているお米でお餅を作り、皆さんに振る舞うなどの企画が計画されています。こちらも興味のある方は是非どうぞ。

植草学園さくら会総会の様子



植草和典理事長先生



中坪短大学長先生



植草共生の森



散策路の除草作業の様子



ビオトープ祭に向け、育てている稲の様子(福井産 羽二重)



平成27年7月24日
植草学園さくら会HP委員会